

## (6) 産業振興

〈農業、商工業、観光〉

## マニフェスト・拡充

## 中小企業支援事業

- 1 予算額 99,850千円
- 2 目的 経済的環境の変化により、著しく影響を受ける中小企業者を支援することにより、中小企業者の育成と健全な発展を図るとともに、地域産業の活性化を図ります。

### 3 事業概要

#### ○中小企業設備近代化助成事業 25,000千円

償却資産（機械・装置。ただし、建築設備は除く。）を新規取得した市内企業に対して助成します。平成14～24年度期間限定の助成事業を1年延長します。

【補助額】 限度額 200万円（償却資産取得額の1%以内）

#### ○ISO認証取得・更新助成事業 9,100千円

ISO9000、14000シリーズの認証・登録及び更新審査を受けた市内企業に対して助成します。

【補助額】 ・ 認証・登録 助成対象経費の1/2以内

<新規> ・ 更新審査 助成対象経費の1/4以内

#### ○エコアクション21認証取得助成事業 750千円

環境省が策定したガイドライン「エコアクション21」の認証・登録した市内企業に対して助成します。

【補助額】 助成対象経費の1/2以内（限度額30万円）

#### ○中小企業振興融資助成事業 45,000千円

小規模企業等振興資金融資に係る愛知県信用保証協会に支払う保証料に対して助成します。

【補助額】 ・ 通常資金 1,000万円以下 保証料の100%（限度額50万円）

1,000万円超 保証料の90%（限度額50万円）

・ 小口資金 1,250万円以下 保証料の100%（限度額50万円）

#### ○中小企業経済環境適応融資助成事業 20,000千円

経済環境適応資金サポート資金（セーフティネット、震災復興）及び東日本大震災復興緊急保証に係る愛知県信用保証協会に支払う保証料に対して助成します。

【補助額】 保証料の100%（限度額50万円）



## こまきプレミアム商品券発行助成事業

市民産業部 商工観光課  
Tel 76-1134

- 1 予算額 130,000千円
- 2 目的 「10%プレミアム商品券」の発行に対して補助を行い、厳しさを増す市民生活を支援するとともに、地域経済の活性化を図ります。
- 3 効果 市民税1%分≒1億円の予算を市民に還元し、10億円以上の経済効果を生みます。
- 4 事業概要



平成23年度から小牧商工会議所と連携して実施している「地域限定商品券事業」を平成24年度に引き続き実施し、総額11億円分のプレミアム商品券を発行します。

また、商品券の利用は、魅力ある商品・サービス、並びに生活必需品を提供する店舗に多く活用されることから、一店逸品運動の実施とその広報活動を支援しながら、商品券の利用価値を高めていきます。



## マニフェスト・拡充

## 中心市街地活性化事業

市民産業部 商工観光課  
Tel 76-1172

1 予算額 18,075千円

2 目的 中心市街地の活性化を目的として、市民と商店街、関係団体が協働し、まちの活性化や既存商店街の再生に取り組みます。また、意欲ある商店主を呼び込むために、新規出店希望者に対し家賃等を助成し、中心市街地の活性化に繋げていきます。

3 事業概要

### ○中心市街地空き店舗実態調査委託事業 5,975千円

中心市街地の活性化に向けては、エリア内の空き店舗や低未利用地の活用が課題となっており、土地・建物所有者等の意向を把握することにより、活用方策を検討することを目的に実態調査を実施します。

### ○**拡充**中心市街地にぎわい創出事業費補助事業 8,900千円

地元商店街・市民団体等からなる「小牧にぎわい隊」が実施するイベントや情報発信事業などの「中心市街地にぎわい創出事業」に対して補助します。

**拡充内容**：小牧にぎわい隊の活動をさらに活発化させるため、事務局機能の充実を図ります。

### ○中心市街地空き店舗対策事業費補助事業 3,200千円

中心市街地へやる気のある商業者を呼び込み、定着してもらうため、エリア内への新規出店者に対し、店舗改装費用と家賃を補助します。

改修工事費：対象経費の1/2（上限1,000千円）

家賃及び土地使用料の1/2 対象経費の1/2（上限50千円/月・1年間）





## 拡充

# 観光推進事業

市民産業部 商工観光課  
Tel 76-1172

1 予算額 13,550 千円

2 目的

平成25年の織田信長公築城450年記念事業の実施にあわせて、多くの方が小牧市を来訪されることから、観光案内などのおもてなしの場として、また、小牧市の魅力ある観光資源を広く市内外にPRする情報発信基地として、小牧駅前の都市センター内に平成24年度に設置した観光案内所を名鉄小牧駅ビル1階の空き店舗に移設し、観光案内の充実を図ります。

同時に、小牧市の観光まちづくりを推進するため、様々な観光関係者により組織する小牧市観光協会事務局を観光案内所に移設します。

また、明治初期に海部兄弟により池之内で作出された日本で唯一の実用鶏「名古屋コーチン」を小牧の資源として活用するため、PRに努めます。



3 事業概要

### 拡充 小牧駅前観光案内所の充実 12,900 千円

観光案内所の機能を拡充するため、観光案内所を名鉄小牧駅ビル1階の空き店舗に移設します。

また、市観光協会の事務局を移転します。

### 新規 名古屋コーチン普及啓蒙活動 650 千円

- ・名古屋コーチン発祥の地看板設置

名古屋コーチンの発祥の地（池之内）付近に発祥の地であることを周知する看板を設置します。

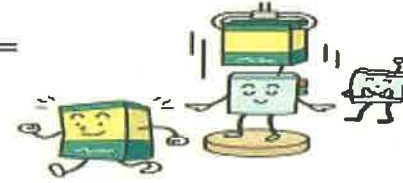
- ・名古屋コーチン普及啓蒙活動事業費補助事業

小牧発祥の名古屋コーチンを地域ブランドして活用することに取組む小牧商工会議所の普及啓蒙活動に対し補助します。



# マニフェスト

## 企業立地推進事業

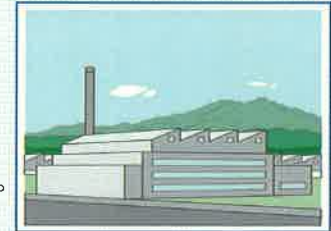


市民産業部  
商工観光課  
Tel 76-1135

- 1 予算額 239,827千円
- 2 目的 企業立地の推進を図ることにより、地域の活性化を推進するとともに、より安定した財政基盤を確立し、産業都市「小牧」の力を持続的に高めます。
- 3 効果 地域経済をより豊かにし、雇用力を高め、地域の活性化を図るとともに、新たな企業を誘致することにより財源の確保を図ります。

### 4 事業概要

- 小牧市産業振興基本計画作成事業 3,098千円  
小牧市の持続的な発展を目指すため、企業立地、企業支援制度、創業・育成サポートなどを柱とする産業振興基本計画を作成し、産業振興施策を推進します。
- 企業立地動向基礎調査委託事業 2,500千円  
企業立地の動向を的確に把握し、今後の産業用地開発に向けた基礎資料とするため、工場等の新增設・移転に関する投資意向を有する企業を対象に産業用地のニーズ調査を行います。
- 小牧市企業立地促進補助事業 233,674千円  
小牧市の経済産業の振興及び地域の活性化を図るため、市内に一定規模以上の工場や研究開発施設等を立地する企業に対し、企業立地優遇制度として補助金を交付します。



	工場等新增設事業	既存工場等入居事業
補助事業	自らが工場等の用に供する目的をもって工場等の新設又は増設をする事業	自らが工場等の用に供する目的をもって既存の工場等に入居をする事業
補助金の額	新設又は増設をした工場等に係る土地及び家屋の固定資産評価額に8%(市内に工場等を有しない者が市内に新たに工場等を設置する場合は12%)を乗じて得た額以内	工場等に入居をするに伴い新たに取得した構築物、機械及び装置に係る償却資産の固定資産評価額に8%(市内に工場等を有しない者が新たに市内の工場等に入居をする場合は12%)を乗じて得た額以内
最高限度額	1億5,000万円	1,500万円

※その他補助の対象に必要な要件があります。

新規

# 小牧山城築城 450 年記念事業

市民産業部  
小牧山城 450 年プロジェクト推進室  
TEL 76-1689

- 1 予算額 137,346 千円  
2 目的



戦国の乱世にあって、常識を打ち破った鮮烈なる天下人織田信長公。前例にとらわれることなく、新しい道を切り開いていった信長公が、天下統一を夢見て、その第一歩として清須から『小牧山城』に居城を移しました。信長公が天下統一への夢にむかってスタートを切った場所、すなわち小牧は『夢・チャレンジ始まるの地』といえます。この史実に加え、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康という日本の歴史上、知らない人はいない三英傑が全て関わったという点で史跡小牧山（小牧山城）は、全国でも稀有な史跡です。

平成25年が、織田信長公による小牧山城築城450年となることを契機として、私たち小牧市民がこの先人たちの夢に思いを馳せ、将来への夢を描き、さらに誇りに思える新たなまちづくりに向かってチャレンジすること、そして観光まちづくりの始まりとするべく、記念事業に取り組みます。

### 3 主な事業（事業の4本柱）

#### I 夢の体感 ～ 小牧の魅力を手感できる環境づくりを進めます～

- 小牧市歴史館企画展（文化振興課）
- 小牧山城下町パネル作成（文化振興課）
- 観光まちづくりサポーターおもてなし事業（商工観光課）

#### II 夢の発信 ～ 小牧の魅力を市内外に情報発信します～

- 観光大使の委嘱（小牧山城 450 年プロジェクト推進室）



小牧山城築城 450 年記念事業「観光大使」

「名古屋おもてなし武将隊 初代織田信長役」

憲 俊



○情報発信委託事業（小牧山城 450 年プロジェクト推進室）

記念事業をはじめ、本市の歴史や文化資源など様々な情報を全国のメディアに取り上げてもらうように働きかけを行い、テレビ放送、新聞、雑誌などのマスメディアにおいてより広く情報発信していくことにより、小牧市の歴史の認識を深め、また、市外より小牧市へ足を運んでいただくきっかけにしていきます。

○記念事業パンフレット制作（小牧山城 450 年プロジェクト推進室）

○「(仮称) 漫画織田信長公作成事業」(小牧山城 450 年プロジェクト推進室)

○信長・夢フォーラム 信長のまちづくり～新しい時代の扉～ 9月22日(日)(文化振興課)

小牧山城の発掘調査を踏まえ、小牧山城が近世城郭に与えた影響をテーマとしてフォーラムを開催します。内容は発掘調査の報告や歴史講演会、パネルディスカッション形式でのシンポジウムなどにより、近年の発掘調査の成果を踏まえて、永禄期の小牧山城の姿を振り返るとともに、信長に焦点を当て、信長が小牧に与えた影響を探っていきます。



小牧山城発掘調査現場

Ⅲ 夢の共有 ～市民・事業者と観光まちづくりに向け協働していきます～

○市民団体チャレンジ事業費補助金（小牧山城 450 年プロジェクト推進室）

○観光特産品開発チャレンジ事業費補助金（小牧山城 450 年プロジェクト推進室）

○街バル開催事業費補助金【別掲 41 頁】（小牧山城 450 年プロジェクト推進室）

街バルとは、地域・街の活性化と飲食店の活性化を目的として地域・街が密着して開催する食べ歩き飲み歩きのグルメバルイベントです。この事業を記念事業のメインイベントの一つとなる平成 25 年 9 月に開催予定の「こまき信長まつり」の開催に合わせて行うことで、小牧を訪れた方に街歩きを楽しんでいただくことができ、記念事業をさらに盛り上げることが期待できます。





○織田信長公市民劇「戦国音楽絵巻（小牧山城夢語）」～信長より刻を超え～（文化振興課）

市民が小牧山を中心とした小牧の歴史を理解し誇りに思えるように、市民や団体等にも出演を呼びかけ、楽しくわかりやすく興味が持てるように伝えるために市民劇を開催します。

IV 夢の継承 ～伝統の行事・イベントを生かした事業を実施していきます～

○小牧山さくらまつり～華やかに花舞う小牧山城～ 4月1日（月）～10日（水）（商工観光課）

○こども遊びウィーク～信長さんに続け～ 4月～5月（文化振興課）

○市民四季の森 バラ・アジサイまつり ～花と緑で 夢・チャレンジ～ 6月1日（土）～16日（日）  
（みどり公園課）

○小牧平成夏まつり 7月27日（土）・28日（日）（生活交流課）

○こまき信長まつり 9月21日（土）・22日（日）23日（月・祝）（小牧山城450年プロジェクト推進室）

記念事業のメインイベントとして、お月見まつり、薪能など従来からのイベントを取り込み、さらに、広域からの来訪者をお迎えできるような小牧の魅力を感じていただけるイベントを盛大に開催します。

○小牧市民まつり～夢・チャレンジ 450th Anniversary～ 10月19日（土）・20日（日）（生活交流課）

○小牧山アート事業 10月～11月（文化振興課）

○プロジェクションマッピング事業 12月21日（土）・22日（日）・23日（月・祝）（小牧山城450年プロジェクト推進室）

記念事業のフィナーレとして、市民会館の外壁を使い、立体映像と音楽の屋外イベント「プロジェクションマッピング」を実施し、記念事業を締めくくります。

※開催日については予定であり、変更する場合があります。

